



第1回北海道社保協・社会保障マスター養成講座

医療・介護・年金・保育・子育て・障害者福祉・生活保護・住宅・雇用問題など

社会保障とは、拡充するには

手遅れ死、孤立死、ワーキングプアなど、「生きていくことさえ大変」な深刻な実態が広がっています。本来、国や自治体は、すべての人の命と生活を保障し充実させる責任があります。しかし、政府は「自己責任だ」「家族で助け合え」と、自らの責任を放棄し制度を改悪しています。また、「生活保護パッシング」などの報道を強められています。



そもそも、社会保障制度は何故できたのか？ 今の制度は？ 何故改悪されているのか？ どうすれば拡充できるのか？ などを学ぶ連続講座(4回)です。講師を囲んで、講演と討論形式で行います。

社会保障に関心のある方、各団体や労働組合などの担当者のみなさんなど、是非ご参加下さい。

《日 時》 2012年10月～2013年1月 (4回) 場所は札幌市内 (下記の通り)

《定 員》 30名 (第3講義は、公開講座です) 《資料代》 各講座 500円

修了者には、社会保障マスター認定書を発行します。

第1講義	人権とは何か	《社会保障制度の原点》
北海道母子加算生存権裁判の団長 内田信也弁護士を囲んで		
10月30日 (火) 18:00～20:00 場所 道民医連会館 (札幌市北14条西3丁目)		
第2講義	社会保障制度を学ぶ	『道民の暮らしに役立つハンドブック』も使って
生活相談のスペシャリスト 北海道生活と健康を守る会の佐藤宏和事務局長を囲んで		
11月15日 (木) 18:00～20:00 場所 道民医連会館 (札幌市北14条西3丁目)		
第3講義	最近の政治・経済情勢	講座の前半は公開講座です
経済学者 石川康宏・神戸女学院大学教授を囲んで		
11月28日 (水) 18:00～20:30 場所 かでる2.7 1060 会議室		
第4講義	要求を実現するには	(行政・議会・財政のしくみ)
社会保障運動を進めている地域社保協や財政専門家を調整中です。		
1月11日 (金) 18:00～20:00 場所 道民医連会館 (札幌市北14条西3丁目)		

◆申し込み 北海道社会保障推進協議会まで 電話 011-758-2648 FAX 011-758-4666

《申し込み書》

氏 名	団体・個人
連絡先	